

令和8年度 《シニアリーグ・14チーム》 実施要項

1、試合方法 <抽選でA・B・Cのグループ分けをします。><DH制(野球規則5.11)の採用。>

イ、A・Bは総当たり4試合か部分当たり3試合+インターリーグ、Cは総当たり+インターリーグで計4試合。

各グループ1位の3チームと、各グループ2位のトップで決勝トーナメント実施。

ロ、コールドゲーム規定⇒3回13点・4回10点・5回以降7点。 **引分けあり、タイブレークなし。**

ハ、**ポイント制・・・勝利 3、引分け 1、敗戦 0、・・・順位は、①勝ち点、②得失点差、③得点、で決する。**

2、組合せ・星取り表 若い番号のチームが1塁側ベンチで、**先攻・後攻は試合前にジャンケンで決める。**

Aグループ		1	2	3	4	5	インターリーグ
1	ワイルドペンギンズ・シニア	×	A1	A2	A3	×	S1
2	アプリコッツ	A1	×	A4	×	A5	S3
3	新宿リンクス・シニア	A2	A4	×	A6	A7	×
4	YTY42Z	A3	×	A6	×	A8	S4
5	オールドスターズ	×	A5	A7	A8	×	S5

Bグループ		6	7	8	9	10	インターリーグ
6	南海ハーツ	×	B1	B2	B3	×	S2
7	東交・シニア	B1	×	B4	×	B5	S3
8	早稲田ベースボールクラブ	B2	B4	×	B6	B7	×
9	YBC67・シニア	B3	×	B6	×	B8	S4
10	東京ベンチャーズ	×	B5	B7	B8	×	S6

Cグループ		11	12	13	14	インターリーグ
11	アームストロングオズマーズ	×	C1	C2	C3	S1
12	フェニックス	C1	×	C4	C5	S2
13	オリオールズ・シニア	C2	C4	×	C6	S5
14	NEO-YANKEES・シニア	C3	C5	C6	×	S6

3、決勝トーナメント

